



【本送信票を含む 2枚】

令和7年 11月4日

木造密集地域で火災消火訓練を実施します

木造の建築物が多い地域で火災が発生すると大規模火災につながる危険性が高いため、火災防ぎよ計画に基づき、消防署及び消防団の連携を深める訓練を実施します。地域住民が参加し、通報、初期消火、避難誘導訓練も併せて実施します。

日 時 令和7年 11月 23日(日) ※予備日なし

午前9時30分から午前10時30分まで

場 所 佐渡市稻鯨地区

参 加 稲鯨地区住民

佐渡市相川消防署

佐渡市消防団相川方面隊

内 容 消防署、消防団車両が道路を走行し、消防活動を実施します。

住民は119番通報、初期消火、要支援者の避難訓練を実施します。



本件についての問い合わせ先

佐渡市相川消防署 警防係

担当:土屋(健)、本間

電話(代表)0259-74-0119



令和7年度 稲鯨地区木造密集地火災消火訓練計画

1 目的

木造の建築物が多く密集した地域は、火災発生した際には大規模火災につながる危険性が高い。大規模火災時の関係機関との連携を図ることと、地区住民の初期消火及び避難誘導訓練実施により火災被害の軽減、自助共助の精神を促す。

2 日 時 令和7年11月23日（日） 午前9時30分から10時30分
※予備日なし

3 場 所 佐渡市稲鯨地内

4 主 催 佐渡市相川消防署

5 参加機関 稲鯨地区住民
佐渡市相川消防署
佐渡市消防団相川方面隊

6 訓練内容

想定

稲鯨地内一般住宅から出火、北西側からの強風にあおられ周辺住宅に延焼中。火の粉が飛散し隣接住宅以外にも燃え移りそうである。

①通報訓練

住宅が燃えているのを発見し、地区関係者が119番通報する。

②避難訓練

建物内からの避難行動。付近住民は自宅から稲鯨漁村センターに避難集合する。

③消火訓練（地区住民、消防署、消防団）

初期消火者は火災発生場所近くの消火栓で初期消火を試みるも、初期消火困難と判断し避難する。

119番通報後、出動指令を受けた消防隊は現場状況確認し消火活動にあたる。

④消火器、消火栓取扱い訓練

地区住民は、訓練用水消火器及び地上式消火栓の取扱い訓練を実施する。